

当推進センターは「暴力団のない安全で安心して暮らせる岩手県」の実現を目指し県民の皆さんと力を合わせて「暴力団追放運動」を強力に推進します。



# 暴追しゆて Vol. 77

令和2年1月発行



久慈市 内間木洞の氷筍

## 主な内容

- 1 …… 新年のご挨拶  
岩手県公安委員会 委員長 小野 公代
- 2 …… 岩手県内の暴力団情勢
- 3 …… 令和元年度 岩手県暴力団追放県民大会  
大船渡市暴力追放市民大会
- 5 …… 各地域暴力団排除活動
- 7 …… 不当要求防止責任者講習&賛助会員募集

## 暴力団追放「三ない運動+1」<sup>プラスワン</sup>

- ★ 暴力団を恐れない
- ★ 暴力団に金を出さない
- ★ 暴力団を利用しない
- <sup>プラスワン</sup>  
+1 暴力団と交際しない

## 新年のご挨拶



岩手県公安委員会  
委員長 小野 公代

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、健やかに新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年中は、暴力団排除活動を始め、公安委員会の各種活動に格別のご支援とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

さて、全国及び県内の暴力団勢力は、年々、減少の一途をたどっております。これも皆様が実践されてきた暴力団追放運動をはじめ、警察による取締り、暴力団対策法の効果的な運用等、総合的な暴力団対策の成果が着実に出現しているものと実感しております。

しかし、暴力団はその勢力を減らしながらも、飲食店や事業者から「みかじめ料」や「用心棒料」

を徴収したり、違法風俗店の経営に関与して不正な利益を得るなど、水面下において、多様な手段を用いて資金の獲得を図っている状況にあります。また、長期化している六代目山口組の分裂による対立抗争では、白昼、市街地でけん銃による殺人事件が発生するなど、依然として市民生活の脅威となっております。

私ども、公安委員会では、暴力団の不当要求による被害拡大防止と資金源のはく奪のため、暴力団対策法に基づく行政命令の発出や岩手県暴力団排除条例に基づく勧告等を効果的に行うよう努めております。また、事業者の被害防止のため、岩手県暴力団追放推進センターと連携を図りながら、必要な支援を行っているところです。

暴力団のない社会を実現するためには、県民一人ひとりが、「暴力団を恐れない」「暴力団に金を出さない」「暴力団を利用しない」という「三ない運動」に「暴力団と交際しない」を加えた暴力団追放「三ない運動プラス1（ワン）」を実践していただき、暴力団との関係を断固拒否していくことが不可欠となります。

この暴力団追放「三ない運動プラス1（ワン）」というスローガンの下、皆様方には、暴力団のない安全で安心な岩手県の実現に向けて、引き続き、関係機関、団体などと連携した暴力団追放運動にご協力くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念し、新年のご挨拶といたします。

# 岩手県内の暴力団情勢

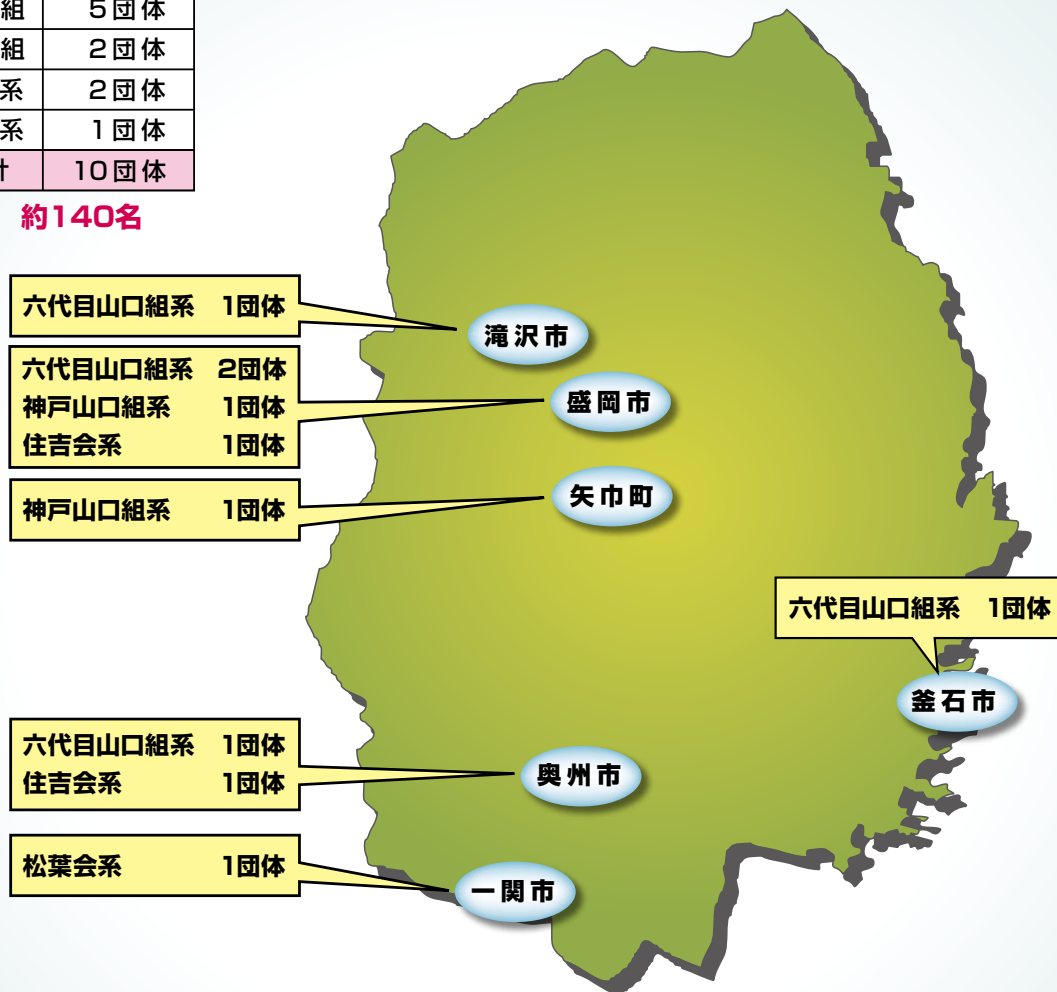
(令和元年末現在)

## 1 県内の暴力団分布図

岩手県内の暴力団勢力は、10団体約140名を把握しています。

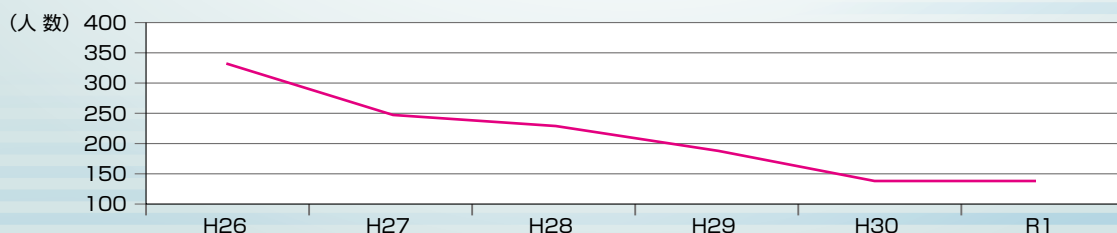
団体名	団体数
六代目山口組	5団体
神戸山口組	2団体
住吉会系	2団体
松葉会系	1団体
合計	10団体

勢力数 約140名



## 2 県内の暴力団構成員等の推移(人数は概数で表示)

平成26年末と比較し、暴力団構成員等の数は約190名減少しています。





# 令和元年度 岩手県暴力団追放県民大会 大船渡市暴力追放市民大会

令和元年10月21日、大船渡市民文化会館大ホールにおいて、来賓に岩手県公安委員をはじめとする方々のご臨席を仰ぎ、県内各地から関係者など約550名が参加して「令和元年度岩手県暴力団追放県民大会・大船渡市暴力追放市民大会」を開催致しました。

## 第1部

大会の主催者である暴力団追放大船渡市民会議齊藤俊明副会長の「開会のことば」で開会し、当センター箱崎安弘理事長、暴力団追放大船渡市民会議会長戸田公明大船渡市長、岩手県警察本部中野和朗刑事部長の挨拶に続き、個人・団体の暴力追放功勞表彰が行われました。

その後、来賓の岩手県公安委員会石川哲委員、大船渡市議会熊谷昭浩議長から祝辞を頂き、最後には、一般社団法人大船渡青年会議所猪股博光理事長から大会宣言が読み上げられ、満場の拍手で採択されました。



箱崎理事長



戸田市長



中野刑事部長



石川委員



熊谷議長



猪股理事長 (大会宣言)



## 暴力追放功勞表彰



この大会において、次の個人・団体が、それぞれ受賞されました。(以下順不同、敬称略)

### ★東北管区警察局長・東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長連名表彰

- 暴力団追放胆江地区民会議

### ☆(公財)岩手県暴力団追放推進センター会長感謝状

- 岩井建設株式会社
- 岩手県ハイタク交通共済協同組合
- 医療法人謙和会荻野病院
- インディ商事株式会社
- 岩手弁護士会民事介入暴力対策委員会
- 株式会社かばら
- 川上医院
- 医療法人亮和会菊池俊彦内科クリニック
- 久保居光正
- 金盛商事有限会社
- 医療法人恵仁会三愛病院
- 全標協岩手県協会
- 株式会社セントラル伸光
- 株式会社たいよう共済岩手支店
- 医療法人巖心会栃内病院
- 樋下建設株式会社
- 医療法人日新堂
- 株式会社ベルジョイス
- 株式会社みずほ銀行盛岡支店
- 東日本高速道路株式会社東北支社盛岡管理事務所
- 株式会社丸久商店
- 株式会社メガネトップ



暴力団追放胆江地区民会議



岩井建設株式会社

## 第2部

最初に岩手県警察本部組織犯罪対策課向井和行課長から、「昭和から変貌する暴力団」と題した分かり易い講話を頂き、暴力団排除の重要性を再確認した後は、「わたしの主張」気仙地区大会に出場し、上位入賞した大船渡中学校3年小林友香さん、大船渡第一中学校3年佐藤大翔くん、綾里中学校3年舘脇実憂さんの3名による来場者の心揺さぶる素晴らしい意見発表がありました。

その後は、アトラクションとして可愛い大船渡保育園年長組30名による大船渡市笹崎地区に伝承する「仰山流 笹崎しし踊り」が披露され、和やかな雰囲気を感じた後は、県民と警察の架け橋をモットーにしている岩手県警察音楽隊によるバージョンアップした演奏や寸劇が披露されて参加者を魅了し、盛況のうちに大会を終了しました。



向井組対課長



小林さん



佐藤くん



舘脇さん



大船渡保育園児



岩手県警音楽隊



# 各地域暴力団 排除活動

## ● 暴力団追放盛岡市民会議

10月4日、盛岡市菜園周辺において、10月に設定した暴力団追放キャンペーンの一環として警察・構成団体60名の参加による暴力団排除チラシ入りティッシュペーパーの配布を行い、暴力団追放意識の高揚を図りました。



## ● 花巻市防犯協会暴力団追放部会

12月初旬から中旬にかけ、市内約200カ所の飲食店を訪問し、協会でグッズとして作製したアクリルコースター等を配布しながら、暴力団追放の啓発活動を実施しました。



▲アクリルコースター

## ● 紫波郡暴力団追放推進委員会

8月5日、紫波町役場において、職員に対する不当要求への対応能力向上のため、警察と暴追センターから講師をお招きし、各課責任者を対象とした講習会を開催しました。



## ● 暴力団追放胆江地区民会議

10月25日、奥州市文化会館で約250名が参加して「令和元年度地域安全・暴力団追放胆江地区民大会」を開催。奥州警察署長による治安・暴力団情勢の講話や大会宣言の採択等を行い、暴排意識を高めました。



## ● 暴力団追放一関地方会議

10月3日、川崎市民センターで約200名が参加して暴力団追放一関地方大会を開催。参加者が「暴力団追放三ない運動プラスワン」を唱和し、暴力団のいない安全で住みよい郷土実現を目指すことを宣言しました。



### ● 暴力団追放大船渡市民会議

10月21日、大船渡市民文化会館で約550名が参加し、県センターと合同で「岩手県暴力団追放県民大会・大船渡市暴力追放市民大会」を開催。講話・私の主張・アトラクション等で暴力団排除意識の高揚を図りました。



### ● 暴力追放釜石地区会議

6月6日、令和元年度暴力追放釜石地区会議総会を開催。総会と併せた研修会では、講師に釜石警察署刑事課長を招き、「最近の暴力団の情勢について」と題した講話を頂き、暴力団による不当な要求への対応方法等を学びました。



### ● 遠野市防犯協会連合会

5月31日、あえりあ遠野中ホールにおいて、令和元年度定例総会に併せ、暴力団追放運動遠野市民集会を開催。遠野警察署生活安全課長による講話を聴講し、県内の暴力団情勢を把握すると共に、地域ぐるみで暴力団追放に取り組む必要性を確認しました。



### ● 暴力団追放二戸地区民会議

7月24日、暴力団追放二戸地区民会議総会に併せ、二戸警察署より講師を招き、最近の暴力団情勢等についての研修会を開催。暴力団による不当要求への対応方法等を学び、暴排意識の高揚を図りました。

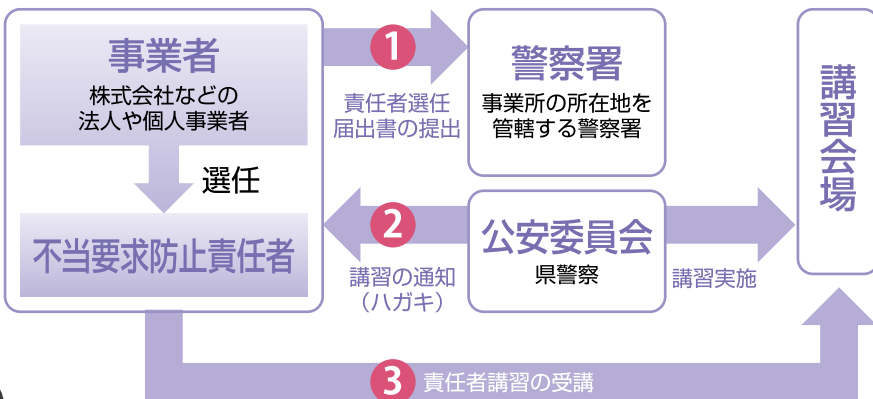


あなたの職場を暴力団等から守るための講習です。

# 不当要求防止責任者講習 **無料**

暴力団等から不当な要求を受けた時、どのように対応すべきか、講習により具体的な要領をマスターしておくで安心です。

## 責任者講習の流れ



不当要求防止責任者を選任して警察署へ届出をしましょう。暴力団対策法はあなたの味方です。

### お問い合わせ

事務所の所在地を管轄する警察署の刑事課

岩手県警察本部組織犯罪対策課

☎019-653-0110

または

(公財)岩手県暴力団追放推進センター

☎019-624-8930

多くの方の入会をおまちしています。

## 賛助会員を募集しています。



暴追センターでは、個人・企業・団体など県民総ぐるみの暴力団追放運動を展開するため、暴追センターの行う各種事業に、ご賛同・ご支援をいただきたく賛助会員を募集しております。多くの皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

### ■入会の手続き

「入会申込書」をお送りします。詳しくは、暴追センターまでお電話下さい。

### ■年会費(口数は自由です)

●個人…一口5,000円 ●団体等…一口20,000円

\*暴追センターは「公益財団法人」として認定されておりますので、税法上の優遇措置を受けることができます。

### 特典

「賛助会員之証」の交付、機関紙、各種暴排資料等を送付



暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない、+1 <sup>プラスワン</sup>暴力団と交際しない

**暴力団のことで  
お困りの方は気軽に  
まずはご相談を  
(相談無料・秘密厳守)**

**(公財)岩手県暴力団追放推進センター**  
(公安委員会指定 岩手県暴力追放運動推進センター)

〒020-0022 盛岡市大通1丁目2番1号 岩手県産業会館(サンビル)2F

TEL ▶ 019-624-8930

FAX ▶ 019-656-0886

フリーダイヤル ▶ 0120-244893

インターネット ▶ <http://www.iwate-boutsui.jp/>

暴追センターへのご意見・ご要望がありましたらお寄せ下さい。